



鹿児島ジャズフェスティバル 2019 協力企画

JAZZ NIGHT & DINNER AUTUMN LIVE PERFORMANCE

開催日:2019年9月8日(日)

SHIROYAMA HOTEL kagoshima(城山観光株式会社/代表取締役:東 清三郎)では、JAZZ NIGHT & DINNER AUTUMN LIVE PERFORMANCE を2019年9月8日(日)に開催いたします。

「本物にこだわった国内屈指のビッグ・フェス」として認識されている鹿児島ジャズフェスティバル。SHIROYAMA HOTEL kagoshima では、実力派アーティストのスタイリッシュな音楽とホテルシェフが彩る料理の饗宴をご提供いたします。

ホテルならではの落ち着いたエレガントな空間で、ラグジュアリーな料理とともに奏でられる JAZZ の調べに酔いしれる一夜を演出いたします。



ブルワリー煮込み



【メニュー】

- \*オマール海老のポシェ、薩摩ハーブ悠然どりスモーク、サーモンマリネのサラダ仕立て イクラ飾り サフランソース
- \*フォアグラロワイヤル風スープ トリュフの香り  
金箔飾り
- \*真鯛・帆立貝・ムースのナーージュ仕立て  
魚介のジュ、ドライトマト・香草風味オリーブオイルソース
- \*牛肉のローストと頬肉の城山ブルワリービール煮込み  
温野菜添え
- \*黒酢風味の粒マスタードソース
- \*マロンムース ミックスベリーソース
- \*コーヒー
- \*城山ブランドパン (クルミパン・セーグル) とバター

【概要】

開催日:2019年9月8日(日)\*要予約  
時間:受付/18:30~・食事/19:00~・  
ショー/20:30~  
会場:レインボー(4F)  
料金:¥15,000(料理・飲物・税・サービス料込)  
料理:ホテル総料理長 徳重による特別洋食フルコース  
定員 100名様

【予約デスク】 099-224-2221(受付時間 9:00~20:00)

<https://www.shiroyama-g.co.jp/event/detail/93/>

■本リリースに関するお問い合わせ先

SHIROYAMA HOTEL kagoshima 企画広報部 担当:岩本  
TEL:099-224-2212 E-mail:iwamoto@shiroyama-g.co.jp  
PR事務局 (株)トランスミッション 担当:菅森  
Mobil:090-8851-8830/TEL:03-6802-8048/FAX:03-6802-8239  
E-mail:smasumi@rr.ij4u.or.jp

# JAZZ NIGHT & DINNER AUTUMN LIVE PERFORMANCE

## 出演アーティスト



山本 剛 Tsuyoshi Yamamoto  
- piano -

1948年生。小学生の頃からピアノを始める。アート・ブレイキーとジャズ・メッセンジャーズの生演奏の虜となりジャズ・ピアノを独学で習得。19才でプロ入り。ミッキー・カーティスのグループを振り出しに英国〜欧州各国を楽遊。1974年「ミッドナイト・シュガー」(TBM)でレコードデビュー。続く「ミスディ」(TBM)が大ヒット。1977年〜1979年、アメリカやスイスのジャズ・フェスティバルに出演。その後1年間ニューヨークで音楽活動を行う。ディジー・ガレスピー、カーメン・マックレイ等多数のミュージシャンと共演。TV番組「リュウズ・パー(村上龍構成、出演)」の音楽を担当するなど活動は多岐にわたる。



向井 滋春 Shigeharu Mukai  
- trombone -

1949年生。高校入学時トロンボーンを始める。1975年新宿ジャズ賞受賞。1976年デビューアルバム「For My Little Bird」をリリース。1982年Astrud Gilbertoをフューチャーした「So & So」をリリース。80年代には渡辺香津美キリンバンド、松岡直也ウィッシングまた、巨匠Elvin Jonesのバンド「Japanese Jazz Machine」にも参加。板橋文夫、古野光昭、古沢良治郎と結成した「Hot Session」においてレコード2枚をリリース。山西洋囃グループ、ジョーシ川口バンドなどにも参加し世界各地で演奏。1998年プロ野球オールスター戦で「君が代」を独奏。洗足学園音楽大学ジャズ科客員教授、2012年からは講師も兼任。



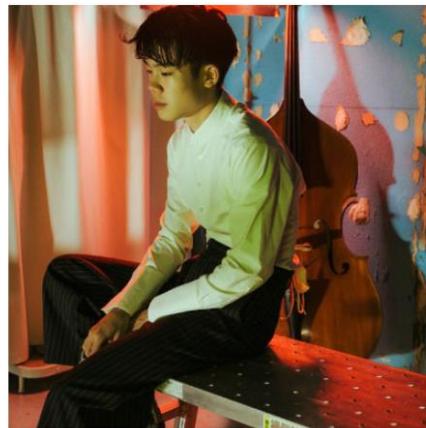
広瀬 未来 Miki Hirose  
- trumpet -

1984年生。中学入学と同時にトランペットを始める。嶋本高之氏に師事。在学時Jazz For Kidsにおいて渡辺貞夫と共演。「2000年関東スチューデントジャズフェスティバル」では個人賞を受賞。パークリー音楽院の奨学金試験において、\$10000の奨学金を獲得。2002年「中山正治ジャズ賞」で大賞を「なにわ芸術祭新人賞」で奨励賞を受賞。2003年New Yorkに渡る。Wes「WarmDaddy」Anderson, Donald Edwards, Neal Smith, Jareel Shaw, 塩田哲嗣、百々徹、早間美紀などと共演。2005年CD「Love Standards」をリリース。2006年より日本で活動を再開。大西順子グループを筆頭に様々なグループで全国的に活動を展開。



横山 和明 Kazuaki Yokoyama  
- drums -

1985年生。幼少の頃ドラムを始める。高校在学中に渡辺貞夫カルテットの全国ツアーに参加し本格的にプロ活動開始。その模様はNHK「人間ドキュメント」で放送される。高校卒業後に活動拠点を東京に移し、松島啓之、野本晴美、吉岡秀晃、中村誠一、臼庭潤、榎松孝夫、太田寛二、チコ本田などのグループで活動。富樫雅彦、小曾根真、Barry Harris, Sheila Jordan, Eddie Henderson, Steve Nelson等とも共演。2004年より10年に渡り、パリー・ハリスの来日公演のドラマーを務めた。米カリフォルニア州で行われたSan Jose Jazz Summer Festに宮之上貴昭カルテットで出演。誠実で落ち着いたドラミングには定評がある。



高橋 陸 Riku Takahashi  
- bass -

1996年生。12歳でコントラバス、エレクトリックベースを始める。吹奏楽を田中淳一郎氏、コントラバスを内山和重氏に師事。数々のコンテストで入賞を果たす。Charlie Hadenの直系Jiro Plutschow氏に師事。15歳井上陽介氏に師事。U-18Jazz Player Meetingでソリスト優秀賞を受賞。記念レコーディングではアコースティックベース、エレクトリックベース両方で選抜される。2014年パークリーアワードを受賞しフリスカラシップ奨学生として留学。NYではJohnny O'Neal Trioの一員として舞台に立つなど海外でも活躍。現在国内、海外のトップレイヤーと東京都内を中心に日本全国の第一線のライブシーンで活躍している。